

令和5年度ボランティア活動奨励賞推薦案件一覧

No.	被推薦者【推薦者】 ※【推薦者】の記載のないものはすべて自薦	活動の概要	分野	被推薦者の所在地
1	ケアラズカフェ モンステラ 代表理事 山田 由美子	地域の居場所づくりとして自宅の1階を開放し、介護に疲れた家族介護者(ケアラー)が悩みを話し、情報交換する場として、ケアラーのための地域カフェ「ケアラズカフェ」を開設し、ケアラーをメンタルと食の両面からサポートしている。	保健、医療 又は福祉の 増進	相模原市 南区
2	歴史サークル 湘南海援隊 代表 齋藤 秀一	代表が経営する飲食店から始まった歴史サークルで、横須賀市を中心に、地域の歴史を伝える歴史ウォーキングや、高齢者施設等での歴史トークを実施し、地域の魅力の再発見に努めている。	観光の振興	横須賀市
3	NPO法人 神奈川県多文化共生の会 理事長 岩間 良一	横浜市神奈川区で多文化共生活動をしている6つの団体とネットワークを組み、日本語教室や学習支援教室を実施するなど、外国人の様々な困りごとに対して取り組んでいる。	国際協力	横浜市 神奈川区
4	特定非営利活動法人 イランの障害者を支援するミントの会 理事長 パンシャイ モハメッド	イラン人コミュニティの多文化共生及び障害者相互理解という課題解決のため、神奈川県に住む在日外国人と障害者、地域住民を対象に交流と社会参加促進を目的として、マスクや介護エプロンを制作し、在日外国人や障がい者等	国際協力	秦野市
5	湘南とアジアの若者による未来創造事業 実行委員会 代表 和賀井 稔 【藤沢市御所見中学校 学校長 中岡 正春】	インドネシアの大学生を日本に招聘し、藤沢市の中学校でインドネシアの紹介を授業で実施したり、日本各地に赴き報告書にまとめ、これを元に地域の中学校で交流集会を実施するなど、異文化交流を進めている。	国際協力	藤沢市
6	はなゆずの会 代表 安西 雪枝	県内で活動する栄養士が、幼児に食の正しい知識を身に付けてほしい、との願いからグループで活動を開始。葉山町の保育園で食育活動を始め、現在では横須賀市、逗子市と活動が広がりがつつある。	保健、医療 又は福祉の 増進	横須賀市
7	チーム フランポネ 代表 島岡 学(マヌー島岡)	日本に居住する外国人や外国にルーツを持つ子ども向けに「漫才で覚える日本語」講座を実施するほか、児童福祉施設や障がい者施設で「漫才作成講座」及び「漫才大会」などを開催している。	社会教育の 推進	川崎市 中原区
8	レインボーキャリア会 代表者 前田 暖子 【神奈川県社会福祉協議会 会長 篠原 正治】	かながわボランティアセンターと座間市を活動拠点に、女性に特化した精神障がい者のセルフヘルプグループで、代表が専門知識習得のために精神保健福祉士の資格を取得し、当事者として当事者を支える相談支援を実施している。	保健、医療 又は福祉の 増進	座間市
9	特定非営利活動法人 Small Step 代表理事 赤荻 聡子	医療的ケア児を受け入れる保育園や小学校を見つけるのが難しく、公的サービスがない中で、この課題を解決するために、慢性疾患児や医療的ケア児も入園できる保育園を自ら開園し、受け入れている。	子どもの健 全育成	横浜市 南区
10	通訳・翻訳グループ カムオン・シェシェ 代表 林 静	過去に日本での子育ての時に、地域の住民やサポートにより助けられた経験から、今度は、自分たちが支援する側となり、外国にルーツのある子育て家庭への支援を行っている。	子どもの健 全育成	横浜市 瀬谷区
11	The 和み Space Connected 代表理事 深町 美里	鎌倉市内で、シニアライフをより豊かに過ごせるよう、シニア視線を大切に市民のボランティアによる「スマホの使い方サロン」を開催、多くの市民が参加している。	保健、医療 又は福祉の 増進	鎌倉市
12	かながわりトルベビーサークルpena 代表 坂上 彩	県内で低出生体重児の家族会として発足し、県に「リトルベビーハンドブック」の制作を要望、当事者団体として携わるとともに、当事者の不安や悩みを和らげるための、リトルベビーママ達の居場所を提供している。	保健、医療 又は福祉の 増進	平塚市
13	JOYS日本外ヨガ学会 代表理事 松岡 茂樹	逗子を拠点として、屋外でのヨガである「外ヨガ」による心身の改善効果について研究し、育成プログラムにより講師を養成し、資格認定するとともに、認定講師による外ヨガ文化の普及活動を行っている。	学術、文化、 芸術又はス ポーツの振 興	逗子市

令和5年度ボランティア活動奨励賞推薦案件一覧

No.	被推薦者【推薦者】 ※【推薦者】の記載のないものはすべて自薦	活動の概要	分野	被推薦者の所在地
14	健康運動ボランティア 会長 青木 春義 【寒川町長 木村 俊雄】	町のオリジナル体操「さむかわwakuwaku体操」の普及を中心に、ストレッチや頭の体操など、住民の健康意識を高め、生活習慣病の予防、健康寿命の延伸を推進することを目的に日々活動している。	保健、医療 又は福祉の 増進	寒川町
15	一般社団法人KidsFine 代表理事 渡邊 晃子	地域の子育て世代を対象に、平日は親子サロンを開催、日曜日は、18歳以上の障がいを抱えた方を対象にイベントを開催するなど、地域で安心して過ごせるコミュニティスペースを開設している。	子どもの健 全育成	相模原市 中央区
16	かながわ県医療的ケア児者家族会 ～つなぐ～ 代表 小山 陽子	県内全域を対象とした医療的ケア児に特化した当事者による家族会で、個別のピアサポートや交流会などを実施し、当事者の家族同士が繋がれる機会などを提供している。	保健、医療 又は福祉の 増進	茅ヶ崎市
17	子ども学習支援グループ須賀の寺子屋 代表 大野 文 【平塚市長 落合 克宏】	支援を必要とする子どもや保護者を対象に、経済格差が教育格差とならないよう、小中学生を対象に学習支援を行うほか、参加生徒にパンや弁当などを提供したり、相談事業を行っている。	子どもの健 全育成	平塚市
18	特定非営利活動法人 かながわ外国人すまいサポートセンター 理事長 斐 安 【公益財団法人YMCA 総主事 佐竹 博】	県内の外国人家庭に対して、地域のボランティアと連携して、多言語による外国籍県民の住まい探しをサポートしている。	国際協力	横浜市中区
19	NPO法人 あおば学校支援ネットワーク 理事長 竹本 靖代	子どもを中心に、異学年、多世代が参加できる体験活動を主にした事業を実施するほか、学校教育支援として、学校にボランティアの紹介をしたり、学校地域コーディネーターのサポートをしている。	子どもの健 全育成	横浜市 青葉区
20	湘南・省エネネットワーク 代表 前島 仁	湘南地域で、気候変動を主なテーマに、市民フェスティバルでの出展や、環境に関する講座を開催するなど、暮らしやすい脱炭素社会の実現をめざして、活動している。	環境の保全	鎌倉市